



エコアクション21
認証・登録番号 0006212

エコアクション21
環境活動レポート

活動期間: 2010年4月～2011年3月



千葉スバル自動車株式会社

作成日: 2011年 6月30日
改定日: 2011年11月30日

【1】会社概要

(1) 事業所名

千葉スバル自動車 株式会社

(2) 所在地

千葉県千葉市美浜区新港176-2

(3) 代表者氏名

代表取締役社長 横山 勝洋

(4) 環境管理責任者及びEA21事務局連絡先

環境管理責任者	取締役	鎗田 文夫
EA21推進事務局長	総務課課長	太田 陽
EA21推進事務局	促進課	宮野 友厚
	経理課	坂井 精一
	総務課	石川 智
連絡先	電話	043-243-2292
	FAX	043-203-0120
URL	http://www.chibasubaru.com/	

(5) 事業の内容

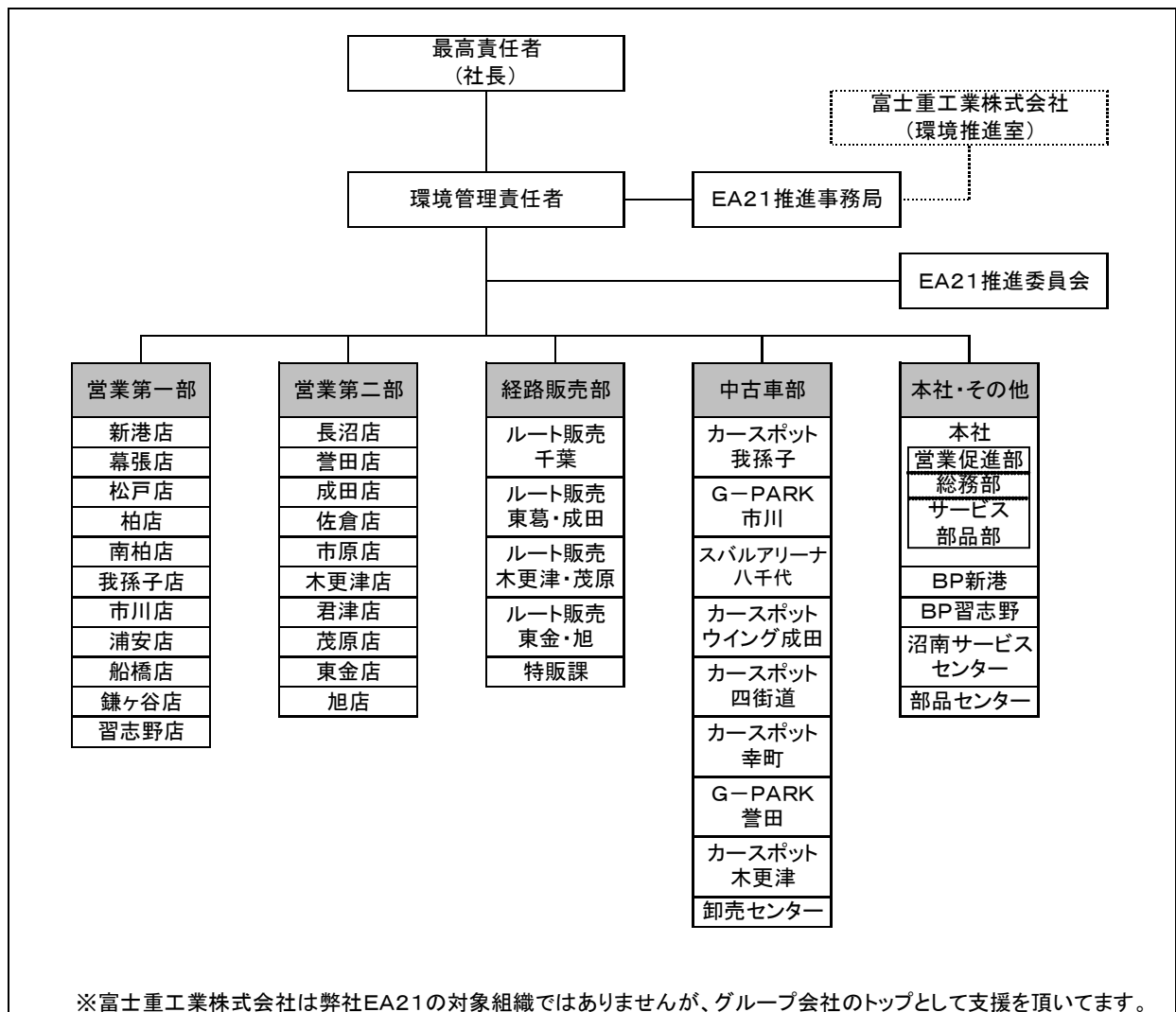
スバル全車種新車・中古車の販売
部品・用品の販売
点検・整備

钣金塗装
自動車リース
損害保険代理店業務

(6) 事業の規模

・売上高	177億円	(2010年度)
・新車販売台数	6,368台	(2010年度)
・中古車販売台数	3,880台	(2010年度)
・従業員数(派遣・パート等含む)	455人	(2011年3月31日現在)
・店舗数	本社	1
	新車販売	21
	経路販売	5
	中古車販売	9
	その他	4

(7) EA21推進組織図



(8) EA21対象拠点一覧

千葉スバル自動車は全組織・全活動を対象としてエコアクション21に取り組んでいます。

事業所名	郵便番号	住所	責任者	電話番号	FAX番号	正社員				非正規	総合計	組織区分
						セールス	メカニック	その他	総数			
1 本社	261-0002	千葉市美浜区新港176-2	鈴木 文夫	043-243-2292	043-203-0120			39	39	3	42	A
2 新港店			村松 秀貴	043-242-5111	043-238-1350	10	14	12	36	1	37	C
3 BP新港			込山 源二		043-238-1351		5	2	7		7	E
4 ルート販売千葉			小倉 一彦	043-242-5771	043-238-1363	3			3		3	B
5 特販課			小川 登	043-238-4502		4			4		4	B
6 部品センター			小高 宗春	043-242-5161	043-204-7058			7	7		7	A
7 幕張店	262-0032	千葉市花見川区幕張町5-417-354	伊沢 太郎	043-213-3800	043-213-3805	4	5	4	13		13	C
8 松戸店	271-0065	松戸市南花島2-22-2	實方 千代治	047-363-6111	047-330-1187	6	6	5	17		17	C
9 柏店	277-0871	柏市若葉91-16	木下 真哉	04-7133-7231	04-7140-8054	6	6	8	20		20	C
10 ルート販売東葛・成田			柴山 俊雄	04-7133-6975		5		1	6		6	B
11 南柏店	277-0856	柏市新富町1-1-11	菅野 英俊	04-7147-5900	04-7147-5905	3	4	4	11		11	C
12 我孫子店	270-1152	我孫子市寿2-25-47	遠藤 晋哉	04-7185-5050	04-7181-1137	4	1	4	9		9	C
13 沼南サービスセンター	277-0922	柏市大島田127-1	谷口 昇男	04-7193-3700	04-7193-3710		5	1	6		6	D
14 市川店	272-0015	市川市鬼高4-7-5	我妻 貴臣	047-378-1261	047-320-3241	7	7	6	20		20	C
15 浦安店	279-0004	浦安市北栄4-20-8	谷 勇輝	047-353-2111	047-390-6450	5	5	5	15		15	C
16 船橋店	273-0001	船橋市市場2-9-19	辻 正道	047-423-6631	047-426-8320	5	7	6	18		18	C
17 鎌ヶ谷店	273-0115	鎌ヶ谷市東道野辺2-7-43	増田 智哉	047-442-1211	047-498-5055	5	3	4	12		12	C
18 習志野店	275-0001	習志野市東習志野6-16-43	吉岡 一貴	047-473-2171	047-470-1455	6	7	8	21	1	22	C
19 BP習志野			米井 克彦				5	1	6		6	E
20 長沼店	263-0001	千葉市稲毛区長沼原町725	山本 勝	043-250-3791	043-298-9045	4	5	5	14		14	C
21 誉田店	266-0005	千葉市緑区誉田町1-392-3	上田 哲也	043-292-6601	043-226-9032	4	4	5	13		13	C
22 成田店	286-0046	成田市仲11-31	高橋 康	0476-22-6811	0476-20-1043	6	7	5	18		18	C
23 佐倉店	285-0837	佐倉市王子台5-4-1	渡邊 正洋	043-462-5500	043-460-1575	5	5	5	15		15	C
24 市原店	290-0072	市原市西国分寺台1-16-15	八木 毅	0436-21-7611	0436-20-1121	3	4	4	11		11	C
25 木更津店	292-0014	木更津市高柳952	鶴岡 純一	0438-23-0321	0438-20-1039	4	5	6	15		15	C
26 カースポット木更津						1			1		1	B
27 ルート販売木更津・茂原						佐瀬 昇	0438-23-0325	6		1	7	
28 君津店	299-1163	君津市寺師4-2-7	岡本 尚夫	0439-55-7200	0439-50-1288	3	4	3	10		10	C
29 茂原店	297-0074	茂原市小林1732	斎藤 秀夫	0475-22-5271	0475-20-1090	4	5	6	15		15	C
30 東金店	289-1327	山武市姫島141-1	廣田 芳和	0475-82-7221	0475-80-1005	4	5	4	13		13	C
31 旭店	289-2535	旭市川口3494-6	川島 真	0479-64-2111	0479-60-1031	1	2	5	8		8	C
32 ルート販売東金・旭			江波戸 俊章			2		1	3		3	B
33 カースポット我孫子	270-1177	我孫子市栄崎28-3	山崎 弘治	04-7183-0611	04-7183-7282	4	1	1	6		6	C
34 G-PARK市川	272-0015	市川市鬼高4-7-4	小林 秀一郎	047-378-6021	047-300-8575	3			3		3	B
35 スバルアリーナ八千代	276-0037	八千代市高津東4-7-11	福士 政聡	047-487-0486	047-487-0520	3	1	1	5		5	C
36 カースポットウイング成田	286-0029	成田市ウイング土屋113	椎名 貴也	0476-22-8810	0476-22-8911	3	1	1	5		5	C
37 カースポット四街道	284-0041	四街道市上野346-14	高橋 啓征	043-433-8500	043-433-8501	2			2		2	B
38 卸売センター			瀧澤 昌吾	043-433-8505	043-433-8501			7	7		7	A
39 カースポット幸町	261-0001	千葉市美浜区幸町2-20-32	椎名 功	043-243-1321	043-243-2625	4			4		4	B
40 G-PARK誉田	266-0005	千葉市緑区誉田町2-11	栗山 浩一	043-291-8816	043-291-8817	3	1	1	5		5	C

142 130 178 450 5 455

組織区分の意味

A=オフィス業務(事務所業務)

B=オフィス業務+自動車販売(新車、中古車)

C=オフィス業務+自動車販売(新車、中古車)+整備業務

D=オフィス業務+整備業務

E=オフィス業務+钣金塗装

※社員数は平成23年3月31日現在

【2】環境方針

《基本理念》

当社はスバル車の販売やサービス活動の環境影響をいつも考え、車が人や社会や自然とよく調和するよう、環境保全活動を進めます。

《基本方針》

この理念のもと、当社が行なう自動車および部品の販売、整備、修理、保険業務に関する事業活動が環境に与える影響を考慮し、以下の環境保全活動を推進します。

1. 事業活動の全領域で、省資源、省エネルギー（CO₂削減を含む）、リサイクル、公害防止に配慮した活動を行います。
2. 環境汚染を未然に防止すると共に、環境マネジメントシステムと環境パフォーマンスが継続的に改善できるように推進します。
3. 適用する環境関連の法規制、条例、及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
4. 特に次の環境保全の重要項目に対して、環境目標を設定し取組み、必要があれば見直しを行います。
 - ①省エネルギーの推進（電力使用量、燃料使用量）
 - ②省資源（水使用量、紙使用量）
 - ③廃棄物の排出抑制と適正処理（一般廃棄物及び産業廃棄物排出量削減）
 - ④化学物質管理の強化（PRTR法関連、VOC対策）
 - ⑤拠点周辺の清掃を積極的に行ない、地域の環境改善に貢献する
5. この環境方針を全従業員に周知し、教育活動を推進します。

平成22年4月1日制定

（平成22年6月1日改訂）

千葉スバル自動車株式会社

代表取締役社長 横山 勝洋

【3】環境目標

当社は環境への負荷が大きいと考えられる《エネルギー使用量》《廃棄物の排出量》《紙(コピー用紙)の使用量》《水使用量》を把握し、削減活動に重点をおく。同時に、リサイクルの推進を積極的に行う。

(1) 環境負荷の状況 *全社合計

項目	単位	2009年(基準年度)	
電気使用量	kWh	2,767,468	
燃料	ガソリン	L	347,791
	灯油	L	9,755
	軽油	L	39,022
	LPG	kg	27,590
	都市ガス	m ³	112,903
紙(コピー用紙)	枚	3,788,500	
水使用量	m ³	24,237	
産業廃棄物	t	631.55	
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	2,301,141	

(2) 環境目標 *全社合計 (削減率は各店舗統一としています)

取組項目	単位	2010年度	2011年度	2012年度	
電気使用量 (削減率)	kWh	2,739,793 1%	2,712,118 2%	2,629,094 5%	
燃料	ガソリン	L	344,313	340,835	330,401
	灯油	L	9,657	9,559	9,266
	軽油	L	38,631	38,241	37,070
	LPG	kg	27,313	27,037	26,210
	都市ガス	m ³	111,773	110,644	112,903
	(削減率)		1%	2%	5%
紙(コピー用紙) (削減率)	枚	3,750,615 1%	3,712,730 2%	3,599,075 5%	
水使用量 (削減率)	m ³	23,994 1%	23,752 2%	23,025 5%	
産業廃棄物 (削減率)	t	625.23 1%	618.91 2%	612.60 3%	
二酸化炭素排出量 (削減率)	kg-CO ₂	2,278,129 1%	2,255,118 2%	2,186,083 5%	

取組項目	内容
廃自動車部品のリサイクル順守	リサイクル: 廃バンパーの回収
化学物質管理の強化・環境関連法の順守	PRTR法の順守・届出
拠点での社会貢献・環境改善活動の推進	事業所周辺の清掃活動 等
環境教育の実施	従業員の環境への関心を高める

【4】主要な環境活動計画の内容

(1) 数値目標を達成するための取組

- ① 電気使用量削減
 - ・節電への取組強化
 - 「節電」貼り紙・シールを活用
 - 昼休憩時事務所消灯
 - 夜間PC主電源OFF 等
 - ・ショールームオープン時間短縮
 - ・冷暖房の室温管理
 - クールビズの採用により、夏は事務所の設定温度を28℃とする。
 - 冬は事務所の設定温度を20℃とする。
- ② 燃料使用量削減
 - ・効率的な車の使用
 - ・エコ運転の推進
- ③ 紙(コピー用紙)の使用量削減
 - ・電子文書の使用拡大
 - ・コピー削減および裏紙再使用
- ④ 水道水の使用量削減
 - ・オフィスでの節水活動推進
 - ・車両洗車時の節水
- ⑤ 産業廃棄物の削減
 - ・マニフェストの完全運用
 - ・排出量削減の取組
 - ・分別再資源化の強化

(2) 数値以外の目標を達成するための取組

- ① 廃自動車部品のリサイクルの順守
 - ・法規制・社内基準の順守
- ② 化学物質管理の強化・環境関連法の順守
 - ・社員および関係者への教育
 - ・法規制・社内基準の順守
- ③ 拠点での社会貢献・環境改善活動の推進
 - ・事業所周辺の清掃活動の定着化
 - ・地域密着型拠点実現のため地域社会への環境活動を進める。
 - ・エコキャップ運動への参加
 - ・環境募金活動への参加
- ④ 環境教育の実施
 - ・年間教育に基づき教育を実施

【5】環境活動の取組結果と評価、次年度の取組内容

(1) 数値実績

電気使用量のCO₂排出係数 : 0.378(kg-CO₂/kWh)

項目	単位	基準年度 (2009年度)	2010年度				
			削減目標	年間目標	実績	削減率判定	
電気使用量	kWh	2,767,468	1%	2,739,793	2,777,451	0% ×	
燃料	ガソリン	L		347,791	344,313	299,447	14% ◎
	灯油	L		9,755	9,657	6,025	38% ◎
	軽油	L		39,022	38,632	34,463	12% ◎
	LPG	kg		27,590	27,314	14,993	46% ◎
	都市ガス	m ³		112,903	111,774	133,290	-18% ×
紙(コピー用紙)	枚	3,788,500		3,750,615	3,688,500	2% ○	
水使用量	m ³	24,237		23,995	20,969	13% ◎	
産業廃棄物	t	631.55		625.23	552.57	13% ◎	
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	2,301,141		2,278,130	2,157,606	6% ○	

判定記号: ◎期待値より大幅に達成 ○期待値レベルの達成 ×未達成

(2) 数値目標に対する取組結果と評価

① 電気使用量削減

節電シールの活用や、長期外出時にPCの主電源をOFFにする等、従業員の節電に対する意識が高まっている。また、クールビズの導入により会社としても節電に取り組んでいる。しかし新店舗のオープンや夏の猛暑により、基準年度より数値が上がってしまった。目標を達成する為に全従業員の節電に対する意識を更に高めなければならない。更にショールームオープン時間の短縮やクールビズ期間の拡大も実施し、節電に力を入れる。

② 燃料使用量削減

燃料使用量は従業員のエコドライブや無駄を省く意識が高まっている為、全体的に削減出来ている。しかし、都市ガス使用量は大幅に増加してしまった。原因としては夏の猛暑が考えられる。次年度は都市ガス使用量を下げる為、クールビズ期間拡大やエアコン管理の徹底を実施する。

③ 紙(コピー用紙)の使用量削減

各拠点にて裏紙を利用する習慣が根付いてきており、またコピーを配るのではなく回覧・掲示する事により、コピー用紙を削減する事が出来た。今後はコピーの失敗等の無駄を減らす事、またEメールや電子文章の活用に力を入れ、更に削減を推進する。

④ 水道水の使用量削減

各拠点内に節水シールを貼り付け従業員に節水の意識付けをする。また、お客様の車を洗車する時に、こまめに水を止める事を徹底する。水使用量は大幅に削減出来たので、次年度以降も更に節水に対する意識を徹底し、継続していく。

⑤ 産業廃棄物の削減

マニフェストの完全運用は100%実施できている。排出量実績は微減であった為、次年度は産業廃棄物の分別をもう一度見直し、更に削減の推進強化を行う。

⑥ 二酸化炭素排出量の削減

電力使用量や都市ガス使用量は増加してしまったが、その他の燃料使用量の削減により二酸化炭素排出量を削減する事が出来た。次年度は電力使用量や都市ガス使用量を削減する事により更に二酸化炭素排出量を削減する。

(3) 数値以外の目標に対する取組結果と評価

- ① 廃自動車部品のリサイクルの順守
廃バンパーのリサイクルは社内でも徹底されており、100%実施できている。
- ② 化学物質管理の強化・環境関連法の順守
化学物質管理は社内でも徹底されているので、今後も継続していく。
PRTR法の届出については、6月18日に完了している。
従業員への環境関連法の教育は拠点ごとに行われている。
BP拠点のVOC対策についての教育は、手順書等による教育が行なわれている。
- ③ 拠点での社会貢献・環境改善活動の推進
拠点周辺の清掃活動は定期的に行われており、また5S活動の実施により、拠点事務所内の整理整頓も積極的に行なっている。この活動を定着させる為、次年度以降も継続していく
- ④ エコキャップ運動に参加
全拠点にエコキャップ回収BOXを設置。ペットボトルのキャップを捨てずにリサイクルをする。
キャップ800個でポリオワクチン1人分が購入でき、また6.2kgのCO₂が削減できる。
NPO法人エコキャップ推進協会に167,440個のキャップを送付した。(2011年3月29日現在)
(ポリオワクチン209人分、1,319kgのCO₂を削減)
ご来店して頂いたお客様にも大変好評であり、次年度以降も継続して活動する。
- ⑤ 環境募金活動
ちば環境再生基金に参加(6月)。各拠点の店頭に募金箱を設置した。
短い期間ではあったが57,259円募金が集まり、7月8日千葉環境財団に送金した。
募金は千葉県内の自然環境保全と再生に係わる事業に役立てられる。



【店頭エコキャップ回収BOXを設置】



【店頭募金箱を設置(6月)】

- ⑥ 環境教育の実施
年間教育計画通り従業員への教育はできているが、各拠点長もまだ不慣れな部分が多い。
今後も事務局によるフォローが必要であり、環境教育活動が定着化できるように力を入れる。

(4) 次年度の取組内容

- ① 電気使用量削減
・ショールームオープン時間の短縮 ・クールビズ期間の拡大
- ② 燃料使用量の削減(都市ガス)
・クールビズ期間の拡大 ・エアコン設定温度管理の再徹底
- ③ 紙(コピー用紙)の使用量削減
・Eメールや電子文章の利用拡大を推進
- ④ 産業廃棄物の削減
・管理台帳の作成により、マニフェスト管理を強化
- ⑤ 社会貢献活動
・東日本大震災に被災された方への募金活動を実施
・環境ボランティア活動の実施

(5) 拠点別数値実績

事業署名	電気使用量(kwh)			ガソリン(L)			灯油(L)			軽油(L)			LPG(kg)		
	2009年度	2010年度	前年比	2009年度	2010年度	前年比	2009年度	2010年度	前年比	2009年度	2010年度	前年比	2009年度	2010年度	前年比
1 本社	365,488	360,766	99%	25,720	19,507	76%	-	-	-	0	3,217	-	15,586	9,510	61%
2 新港店				28,713	21,984	77%				7,045	4,045	57%			
3 BP新港				9,417	8,790	93%				3,802	3,710	98%			
4 ルート販売千葉				5,077	5,507	108%				923	201	22%			
5 特販課				-	-	-				-	-	-			
6 部品センター				-	-	-				-	-	-			
7 幕張店	124,967	129,756	104%	7,755	8,926	115%	-	-	-	-	-	-	-	-	
8 松戸店	79,787	82,118	103%	12,885	9,698	75%	1,222	766	63%	628	381	61%	-	-	-
9 柏店	150,379	146,389	97%	17,543	22,674	129%	190	400	211%	1,320	1,096	83%	-	-	-
10 ルート販売東葛・成田															
11 南柏店	92,135	91,101	99%	10,522	9,783	93%	487	590	121%	80	106	132%	-	-	-
12 我孫子店	105,388	89,740	85%	12,890	8,656	67%	948	307	32%	82	0	-	-	-	-
13 沼南サービスセンター	-	30,928	-	-	664	-	-	574	-	-	308	-	-	-	-
14 市川店	91,026	92,621	102%	13,761	11,683	85%	480	339	71%	281	325	116%	-	-	-
15 浦安店	190,340	240,057	126%	10,102	8,103	80%	296	520	176%	82	113	137%	-	-	-
16 船橋店	140,001	139,046	99%	13,827	9,552	69%	294	392	133%	607	340	56%	-	-	-
17 鎌ヶ谷店	94,396	99,542	105%	13,489	9,563	71%	450	424	94%	173	190	110%	-	-	-
18 習志野店	205,550	222,910	108%	18,410	16,425	89%	687	473	69%	7,886	7,642	97%	-	-	-
19 BP習志野															
20 長沼店	101,050	106,930	106%	10,627	9,971	94%	160	160	100%	0	50	-	0	37	-
21 誉田店	97,822	105,936	108%	7,955	7,908	99%	18	85	469%	164	55	33%	44	33	75%
22 成田店	108,184	89,380	83%	16,731	15,700	94%	-	-	-	1,946	1,413	73%	-	-	-
23 佐倉店	76,182	65,095	85%	11,641	10,909	94%	0	20	-	40	0	-	-	-	-
24 市原店	64,090	68,319	107%	10,796	11,195	104%	-	-	-	1,629	1,063	65%	-	-	-
25 木更津店	81,212	81,351	100%	25,393	24,261	96%	174	61	35%	3,638	2,387	66%	-	-	-
26 カースポット木更津															
27 ルート販売木更津・茂原															
28 君津店	77,940	72,730	93%	8,718	7,233	83%	220	176	80%	837	1,004	120%	98	42	43%
29 茂原店	62,516	62,904	101%	13,261	9,890	75%	468	180	38%	1,942	1,831	94%	11,682	5,246	45%
30 東金店	68,477	69,918	102%	12,455	12,533	101%	320	272	85%	1,875	1,245	66%	13	45	346%
31 旭店	64,838	60,831	94%	12,985	12,412	96%	0	40	-	3,102	3,135	101%	30	21	70%
32 ルート販売東金・旭															
33 カースポット我孫子	52,120	48,037	92%	1,324	1,530	116%	401	134	33%	455	99	22%	-	-	-
34 G-PARK市川	35,087	31,299	89%	634	631	100%	-	-	-	250	153	61%	-	-	-
35 スバルアリーナ八千代	35,010	41,740	119%	258	587	228%	0	40	-	0	240	-	-	-	-
36 カースポットウイング成田	23,995	21,139	88%	504	751	149%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
37 カースポット四街道	30,846	37,309	121%	455	775	170%	-	-	-	96	118	123%	6	9	150%
38 卸売センター	13,045	11,585	89%	314	618	197%	0	72	-	-	-	-	5	3	60%
39 カースポット幸町	47,569	45,664	96%	207	584	282%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40 G-PARK誉田	34,354	32,310	94%	538	444	83%	-	-	-	181	0	-	126	47	37%
合計	2,767,468	2,777,451	100%	347,791	299,447	86%	9,755	6,025	62%	39,022	34,463	88%	27,590	14,993	54%

電気使用量のCO₂排出係数 : 0.378(kg-CO₂/kWh)

事業署名	都市ガス(m ³)			水使用(m ³)			産業廃棄物(t)			二酸化炭素排出量		
	2009年度	2010年度	前年比	2009年度	2010年度	前年比	2009年度	2010年度	前年比	2009年度	2010年度	前年比
1 本社	22,965	30,933	135%	3,628	3,533	97%	82.64	109.21	132%	394,368	381,274	97%
2 新港店												
3 BP新港												
4 ルート販売千葉												
5 特販課												
6 部品センター												
7 幕張店	10,841	13,628	126%	1,260	1,033	82%	20.50	18.26	89%	88,099	97,949	111%
8 松戸店	27	32	119%	661	525	79%	25.05	25.82	103%	64,824	56,532	87%
9 柏店	2,236	381	17%	1,220	1,033	85%	24.57	24.09	98%	106,244	112,941	106%
10 ルート販売東葛・成田												
11 南柏店	8,783	12,439	142%	893	773	87%	17.60	17.81	101%	79,197	85,124	107%
12 我孫子店	186	98	53%	569	496	87%	17.74	15.33	86%	72,733	54,822	75%
13 沼南サービスセンター	-	39	-	-	-	-	11.47	15.91	139%	-	15,553	-
14 市川店	8,618	10,036	116%	1,234	1,722	140%	28.70	30.68	107%	86,460	84,993	98%
15 浦安店	13,198	17,033	129%	1,142	864	76%	17.01	20.08	118%	124,182	142,609	115%
16 船橋店	415	121	29%	1,584	1,202	76%	27.60	34.50	125%	88,223	76,851	87%
17 鎌ヶ谷店	39	30	77%	459	615	134%	14.84	14.34	97%	68,656	61,447	89%
18 習志野店	3,034	6,334	209%	925	1,396	151%	48.31	45.53	94%	149,244	156,982	105%
19 BP習志野												
20 長沼店	19	0	-	792	478	60%	21.10	19.02	90%	63,308	64,143	101%
21 誉田店	-	-	-	660	216	33%	5.37	17.83	332%	56,053	55,126	98%
22 成田店	10,008	11,690	117%	406	919	226%	26.58	23.84	90%	105,945	98,591	93%
23 佐倉店	9,477	10,216	108%	792	844	107%	24.87	26.58	107%	75,910	71,522	94%
24 市原店	60	72	120%	645	862	134%	17.78	15.62	88%	53,692	54,755	102%
25 木更津店	9,086	9,258	102%	596	779	131%	13.53	5.13	38%	118,790	114,091	96%
26 カースポット木更津												
27 ルート販売木更津・茂原												
28 君津店	-	-	-	460	353	77%	4.71	3.40	72%	52,741	47,436	90%
29 茂原店	-	-	-	182	596	327%	16.65	15.98	96%	82,223	63,700	77%
30 東金店	8	0	-	504	422	84%	22.27	16.83	76%	60,575	59,556	98%
31 旭店	-	-	-	316	211	67%	15.25	11.66	76%	62,886	60,174	96%
32 ルート販売東金・旭												
33 カースポット我孫子	-	-	-	2,879	690	24%	3.70	7.57	205%	24,969	22,304	89%
34 G-PARK市川	2,790	3,385	121%	273	308	113%	-	-	-	21,273	21,951	103%
35 スバルアリーナ八千代	-	-	-	237	314	132%	5.50	5.70	104%	13,833	17,870	129%
36 カースポットウイング成田	2,681	2,952	110%	406	320	79%	8.68	7.24	83%	15,893	15,958	100%
37 カースポット四街道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,986	16,227	125%
38 卸売センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5,675	5,999	106%
39 カースポット幸町	4,816	4,613	96%	327	198	61%	-	-	-	28,616	27,783	97%
40 G-PARK誉田	-	-	-	258	267	103%	5.35	4.61	86%	15,088	13,349	88%
合計	112,903	133,290	118%	24,237	20,969	87%	631.55	552.57	87%	2,301,141	2,157,806	94%

【6】環境関連法規への違反、訴訟等の有無

(1) 適用となる主な環境関連法規(順守評価2011.03.31)

主な適用法規	要求事項	順守状況
水質汚濁防止法	特定施設の届出(自動車自動洗浄装置等)	○
浄化槽法	浄化槽設置の届出、年1回の定期検査の実施	○
下水道法	排水施設の設置義務、特定施設の届出	○
消防法	少量危険物貯蔵所の届出	○
フロン回収破壊法	特定製品が廃棄される際のフロン類の適正な措置	○
廃棄物処理法	廃棄物の適正処理、廃棄物処理業者との委託契約、 廃棄物の表示・保管管理、マニフェストの集計・報告	○
騒音規制法	特定施設の届出 (自動車自動洗浄装置、コンプレッサー等)	○
振動規制法	特定施設の届出 (自動車自動洗浄装置、コンプレッサー等)	○
化管法(PRTR法)	特定化学物質の排出量・移動量の把握と記録、 基準値以上の取扱量の場合に行政に報告	○
自動車リサイクル法	使用済自動車の適正処理	○
自動車NOx、PM法	自動車排出NOx及びPM排出抑制に必要な措置、届出	○
以下は千葉県、各自治体の条例		
各市環境保全条例施行規則	特定施設「圧縮機」の規制対象出力(上乗せ条例)	○
千葉県ディーゼル条例	特定自動車の粒子状物質減少装置の装着	○

(2) 違反、訴訟等

当社における環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局よりの違反等の指摘及び訴訟は過去3年間ありません。

【7】代表者による見直しと評価

2010年4月1日よりエコアクション21の認証取得に向け、従業員全員で環境保全活動に取り組んでおり、皆の努力により11月18日にエコアクション21認証取得する事が出来ました。

1年を通して活動しましたが、環境法令の未順守は無く、またクールビズの採用やエコキャップ運動の取り組み、環境基金活動など会社としても環境保全活動に力を入れております。

環境目標に対する実績については、【都市ガスを除く燃料使用量】【水使用量】【産業廃棄物排出量】の削減に成果が出ております。反対に【電力使用量】【都市ガス使用量】が昨年度より増加してしまいました。数値実績が増加してしまった原因としては、新店舗のオープンや猛暑の影響などが考えられます。今後の活動としては今まで以上に環境に対する意識付けが必要になると思います。その為に活動計画の見直しが今後の課題になります。

3月11日の東日本大震災によって国内が混乱している中、我々企業は不足しているエネルギーの削減はもちろん、被災地に対して復旧ボランティア活動等の社会貢献活動に力を入れなければなりません。また、大震災を教訓に防災に関する対策にも力を入れていく事が必要になります。

これからも継続的改善を忘れずに、環境保全活動に力を入れ、社会に貢献できるように従業員全員で活動を推進して参ります。